はじめに

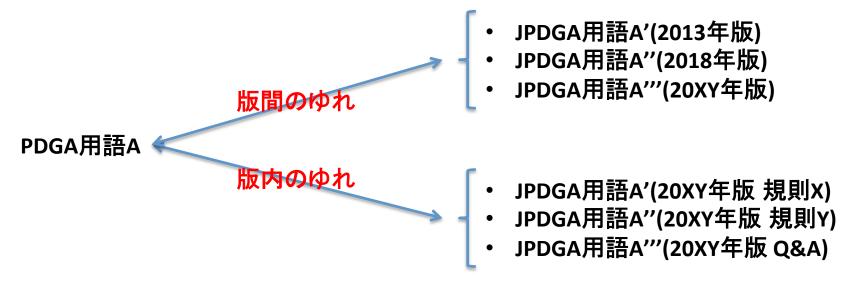
- どんな競技でも、その競技経験の浅いプレーヤーにとって、お堅い競技規則を理解するのは、骨が折れることかも知れません。
- ディスクゴルフ公式ルールブック(2018)はどうでしょうか?
- 量も少なく簡単、完結にまとまっていて、その理解も容易なはず!と思えますが、一つ阻害要因があることに気づきました;

それは、"用語のゆれ"です。

- PDGAのルールブックでは1つの用語なのに、JPDGAでは異なる複数の用語となってルールを説明している;
 - 競技経験の長いプレーヤーは、それらが同じ事を意味していると理解できるのでしょう
 - 競技初心者は、そんなフィルタは持っていません
- そんな"*用語のゆれ*"を中心に、私見をまとめてみました。

ゆれるJPDGA用語

現状: 版間や版内で1つのPDGA用語に対し複数のJPDGA用語が存在



ゆれるJPDGA用語

規則	PDGA用語	JPDGA用語2013年版	JPDGA用語2018年版	
802.02	Order of Play	プレーの順番	プレーの順番 と 順番 が混在。	
802.02.C	Away Player	アウェイプレーヤー	遠い方のプレーヤーと 離れているプレーヤー が混在。	
802.02.D	Re-throw	再スロー	リスロー	
802.03	Excessive Time	タイムオーバー	タイムオーバー と 時間超過 が混在。	
802.05.A	Playing Surface	プレー地表面	プレー地表面と プレーエリア が混在。	
802.05.D	Line of Play	プレーライン	プレーライン と ライン が混在。	
802.06.A	Thrown Disc	投げられたディスク	<i>投げたディス</i> クと スローされたディスク が混在。	
802.06.A	In-bounds Playing Surface		インバウンズのプレーエリア と インバウンズ地表面 と インバウンズ が混在。	
803	Relief	救済措置	救済と 救済措置 が混在。	
803.01	Moving Obstacle	動かせる障害物	動かせる障害物	
803.01.B.1	Casual Obstacle	非恒久的障害物	カジュアルな障害物と 移動可能な障害物と 動かせる障害物 が混在。	
803.02.B	Solid Obstacle		堅固な障害物(QA-OBS-1)	
803.02.B	Large Solid Obstacle	大きな立体の障害物	大きな障害物	
803.02.D	Optional Relief	オプションの救済	任意の救済と オプションの救済 が混在。	
805.01	Establishing a Position	ポジションの確定	ポジションの確定 と ポジションの確立 が混在。	
805.01.A	Position	ポジション	位置 と ポジション が混在。	
805.02	Disc Above Two Meters		2m以上のディスクと 2mより上空にあるディスク が混在。	
806.02.A	Out-of-bounds Area		アウト・オブ・バウンズ・エリア と アウト・オブ・バウンズ と アウト・オブ・バウンズのエリア が混在。	
806.03.A	Casual Area		カジュアルエリア と 移動可能な障害物エリア が混在。	
806.03.A	Casual Water	カジュアルウォーター	カジュアルウォーター	
806.03.A	Body of Water	水のエリアと 水のある場所	水域 と 水の中 が混在。	
806.03.B	Grater Casual Relief		特別の救済。	
806.03.B	Casual Relief	非恒久的障害物の救済措置	カジュアル救済 と 移動可能な障害物による救済 と 救済措置 と 動かせる障害物による救済措置 が混在	
806.04.A	Relief Area		救済エリアと 移動可能な障害物とするエリアと 移動可能な障害物の救済措置 が混在。	
807.A	Object Target	オブジェクトターゲット	オブジェクトターゲット と <i>構造物のターゲット</i> が混在	
808	Scoring	スコア	スコア記録と スコア が混在	
809.01	Abandoned Throw		スローの放棄と放棄されたスロー が混在。	
809.02.A	Provisional Throw, Provisional	暫定スロー	<i>暫定スローと 暫定的なスロー</i> が混在。	
810	Interference	妨害	干涉	
812	Courtesy	礼儀・マナー	礼儀(マナー)	
812.C	Courtesy Rule	マナー違反	礼儀規則とマナー規則 が混在。	
812.C	Courtesy Violation	マナー違反	礼儀違反と マナー違反 が混在。	
B.03.B	Extra Throw	追加のスローと 余分なスロー	余分なスローと 余計なスロー が混在	

ゆれるJPDGA用語: Casual編

PDGA	JPDGA(2013年版)	JPDGA(2018年版)	私の理解
Moving obstacle	動かせる障害物	動かせる障害物	
Casual obstacle	非恒久的障害物	カジュアルな障害物 移動可能な障害物 動かせる障害物	JPDGAの歴史の中で、 非恒久的障害物 が長く認知されているのならば、敢えて変更しなくても良いのでは。 動かせる障害物 は、Moving obstacle と区別が付かないし、 移動可能な障害物も同様に紛らわしい。
Casual water	カジュアルウォーター	カジュアルウォーター	
Casual area #		カジュアルエリア 移動可能な障害物エリア	下記 Casual relief 参照。
Casual (QA3 / QA-CAS-1)	カジュアルウォーター	動かせる障害物エリア	この文脈での <i>Casual(QA3, QA-CAS-1)</i> は、2013年版の通り カ <i>ジュアルウォータ</i> ー を指す。2018年版では、カジュアルウォー ターを含む カジュアルエリアを指す。下記参照。
Casual relief	非恒久的障害物の救済措置	カジュアル教済 移動可能な障害物による救済 動かせる障害物による救済措置 救済措置	恐らく2013年版PDGA規則でも、Casual relief の用法はゆれていて、QA3(2013)系の カジュアルウオーター に対する救済と、QA1(2013)系に対する救済と、文脈によって読み分ける必要があった。 その曖昧さを除くため、QA3(2013)系を吸収した Casual areaを、QA1(2013)系を吸収した Relief areaを、新しく追加したと思われる。 よって、2018年版では文脈に依ること無く Casual reliefと言えば(Casual waterを含む) Casual area に対する救済(806.03.8)を指し、一方、QA1(2013)に対応するQA-OBS-6(2018)からは、Casual relief の文言が消え Relief areaに置き換わった。 本資料では、806.03.Bの、カジュアルエリアからの救済を得る… (To obtain relief from a casual area) から取って、以後 Casual reliefを カジュアルエリアからの救済と呼ぶこととする。

用語:障害物の私的整理

803.01



動かせる障害物 Moving obstacle 803.01.B.1

非恒久的障害物 **Casual obstacle**

折れた枝などの破片 ディレクターが指定した品目

803.01.B.2

他のプレーヤーや彼らの持ち物 Other people or their belongings

803.01.B.3

適切な状態に無いコース設備

Course equipment which is not proper working order

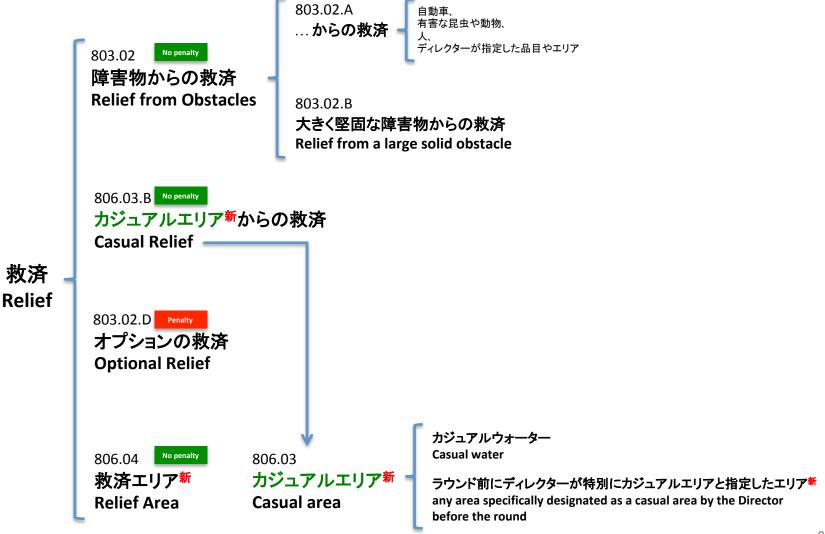
障害物 **Obstacle** 803.02.A **動かせない**

自動車、有害な昆虫や動物、人、ディレクターが指定した品目やエリア



大きく堅固な障害物 Large solid obstacle

用語:救済の私的整理



再びゆれるJPDGA用語: Casual編

QA-OBS-6 QA-CAS-1,2,3 の私的理解のまとめ

QA-OBS-6 障害物と救済

PDGA #QA-OBS-6

- Q: How do I mark my lie when my disc lands in an area of the course that has sensitive, protected, endangered, or valuable foliage?
- A: The Director may declare an area to be OB or a *Relief Area*, in which case you mark your lie according to the relevant rule. If no special handling of the area has been announced by the Director, and you are prohibited from entering it, then it is a *Relief Area*, and you play according to the applicable rule. Note that you can take optional relief, or abandon the throw, at the cost of a penalty throw.

JPDGA規則 私の理解 Q: 保護されるべき絶滅危惧植物や貴重な植物のあるコース Q: 同左 上のエリアに私のディスクが着地した場合、私はどのように ライをマークすればよいですか? A: トーナメントディレクターは、OBあるいは移動可能な障害物 A: ディレクターは、OBとなるエリアあるいは*救済エリア*を発表し とするエリアを宣言できます。この場合、関連するルールに てもよい、この場合、それぞれ関連する規則に従ってライを 従ってライをマークします。エリアがOBあるいは移動可能な マークします。そのエリアに関して特別な扱いがディレクター 障害物として宣言されていない場合、あなたは標準的な方 から発表されておらず、かつそこに立ち入ることが禁止され ている場合、そこは<u>救済エリア</u>として、その該当する規則に 法でライをマークします。唯一の例外はそこが法律で立ち入 ることを禁止されているエリアの場合で、この場合、ペナル 従いプレーします。注: もしくは1投のペナルティスローを加 ティなしで移動可能な障害物の救済措置を受けることがで えることで、オプションの救済を適用するか、またはそのス きます。あなたは常にペナルティスローを追加することで、オ ローを放棄することがでます。 プションの救済措置を受けること、またはスローを放棄する ことができることに留意してください。

QA-CAS-1 カジュアルエリア

PDGA #QA-CAS-1

- Q: My disc landed in a creek that has been declared <u>casual</u>. May I place a rock or a broken limb behind my mark, to stand on in order to keep my feet dry?
- A: If <u>you choose not to take casual relief back along the line of play</u>, then you must take your stance as you would anywhere else on the course. <u>The only time you are allowed to move obstacles is to move casual obstacles out of your lie</u>. If you do not want to play the lie as is, or take <u>casual relief</u>, you can take optional relief, or <u>abandon the throw</u>, at the cost of a penalty throw.

JPDGA規則

- Q: 私のディスクは、<u>動かせる障害物エリアである</u>と宣言された 小川に着地しました。マークの後ろに足を濡らさずに立つた めに、岩や折れた木の枝を置いてもいいですか?
- A: もし、<u>動かせる障害物による救済措置をライの5m以内の後方に</u>とらないことを選択した場合は、他のコース上と同じようにスタンスを取る必用があります。 <u>あなたは、動かせる障害物以外の理由によって、ライやコース上の障害物を移動することはできません。</u>あなたが、そのライからプレーしたくない場合や、<u>動かせる障害物による救済措置</u>を取りたくない場合は、1投のペナルティスローを加えることでオプションの救済措置、または<u>オプションのリスローを宣言</u>することができます。

私の理解

- Q: 私のディスクは、<u>カジュアルエリア</u>と宣言された小川に着地 しました。マークの後ろに足を濡らさずに立つために、岩や 折れた木の枝を置いてもいいですか?
- A: もし、プレーラインに沿ってカジュアルエリアからの救済を適用しないことを選択した場合、そのコースの他の場所でするように、スタンスを取る必用があります。 <u>そのライから非恒久</u> <u>的障害物を除くことが唯一許されます</u>。 そのライからプレーしたくない場合や、<u>カジュアルエリアからの救済</u>を適用したくない場合、1投のペナルティスローを加えることで、オプションの救済を適用するか、または<u>そのスローを放棄</u>することができます。
- カジュアルエリアからの救済を得る際の5m制限の表現は、新ルールで変更された (JPDGA規則P.39参照)。
- オプションのリスローは、スローの放棄に置き換えられた (JPDGA規則P.39、PDGA規則P.37参照)。

QA-CAS-2 カジュアルエリア

PDGA #QA-CAS-2

- Q: Does the term "body of water" in the casual relief rule include bodies of ice and snow?
- A: No. <u>"Casual water" as listed in the rules is water as it's commonly understood, in its liquid form.</u> The rules do not grant casual relief from snow, ice, or even steam should you encounter it. Note that the Director can announce that ice or snow are casual obstacles, in which case they may be moved if they are on or behind your lie.

JPDGA規則 私の理解

- Q: <u>**動かせる障害物による救済ルールで言うところの"水の中"</u> <u>という用語</u>は、氷や雪の中を含みますか?**</u>
- A: いいえ。一般的に理解されているとおりカジュアルウォーター(動かせる障害物である水たまり) とはルールでは液体状の水のみです。ルール上では、雪、氷や水蒸気に対する救済措置を与えていません。 氷または雪が原因となる障害の場合、もしそれらが上に乗っているのならばあなたのライの後方に動かすことができるというトーナメントディレクターの発表があるか注意してください。
- Q: <u>カジュアルエリアからの救済規則における用語"水域"</u>は、 氷や雪の中を含みますか?
- A: いいえ。規則に記載されている"カジュアルウォーター"は、 一般に理解されている(液体状の)水です。本規則では、遭 遇する氷や雪もしくは水蒸気にさえ、カジュアルエリアから の救済を与えません。ディレクターが、氷や雪は非恒久的 障害物であると発表できることに注意しなさい、この場合、ラ イの上または後方にある氷や雪を動かしても良いです。

QA-CAS-3 カジュアルエリア

PDGA #QA-CAS-3

- Q: My group agrees that my disc landed in a murky body of casual water. We could not find it. Do I play it as lost, or take *casual relief*?
- A: If your group agrees that there is compelling evidence that the disc is in the puddle, then you assume it is in fact in the puddle, and take *casual relief* without penalty. Your group will need to agree on an approximate location *so that you can take your relief back along the line of play*. If your group is not confident that the disc is in the puddle, it is played as a lost disc.

JPDGA規則

- Q: グループが私のディスクがカジュアルウォーターの濁った水の中に着地したことに同意しており、私たちがそれを見つけることができませんでした。私はロストディスクとしてプレーしますか? それとも<u>動かせる障害物の救済措置</u>を取りますか?
- A: あなたのグループが、ディスクが水たまりにあることに説得力のある証拠があると同意した場合、実際に水たまりにあると仮定し、ペナルティ無しで動かせる障害物の救済措置を適用されます。 救済措置を得るために、あなたのグループは、おおよそのポジションに同意する必要があります。 あなたのグループが、ディスクが水たまりにあることを確信していない場合は、ロストディスクとしてプレーされます。

私の理解

- Q: グループが私のディスクがカジュアルウォーターの濁った 中に着地したことに同意しており、私たちがそれを見つける ことができませんでした。私はロストディスクとしてプレーし ますか? それとも<u>カジュアルエリアからの救済</u>を適用します か?
- A: あなたのグループが、ディスクが水たまりにあることに説得 力のある証拠があると同意した場合、実際に水たまりにあ ると仮定し、ペナルティ無しで<u>カジュアルエリアからの救済</u>を 適用しなさい。 <u>プレーラインに沿って救済を適用できるよう</u> <u>に</u>、あなたのグループは、おおよそのポジションに同意する 必要があります。 あなたのグループが、ディスクが水たまり にあることを確信していない場合は、ロストディスクとしてプ レーします。

その他気づき事項

The first available lie 最初にスロー可能なライ

PDGA #806.03.B

- B. To obtain relief from a casual area, the player's lie may be <u>relocated to the nearest lie which is farther</u> <u>from the target and is on the line of play, at the nearest point that provides relief (...)</u>.
- B. カジュアルエリアからの救済を得る際、 <u>ライはターゲットに近づかないプレーライン上に再配置される</u>。

PDGA #QA-OBS-9

A player taking relief from obstacles or from a Casual Area can <u>move back along the line of play to the first</u> <u>available lie</u>. ...

障害物やカジュアルエリアからの救済を受けるプレーヤーは*プレーラインに沿って可能な限り直近のライに戻 <u>ることができます</u>。...*

Minor Rule Change

The five-meter limit on casual relief has been removed. <u>You may go back along the line of play to the first available lie, however far that is.</u>

カジュアルエリアからの救済の5m制限が解除された。<u>プレーライン上に沿って最初にスロー可能なライになるまで、どんなに遠くなっても戻ることができる。</u>

- これら3つはどれも同じ事を言っていますが、もっとも意図を読みとれるのは、3番目の表現でした。
- 2番目は、3番目の表現をそのまま借りれば良いと思いました。
- 1番目は、The fist available lie のニュアンスが全く伝わってこなかった。原文に忠実になろうとすればするほど、意味が伝わらなくなるパターンですね。やはり3番目の表現を借りて、3つ同じ表現に統一できれば読み手に混乱を与えず理解しやすいと思いました。

13

803.02 障害物からの救済

PDGA #803.02.B

B. If a *large solid obstacle* prevents the player from taking a legal stance behind the marker disc, or from marking a disc above or below the *playing surface*, the player may mark a new lie *immediately* behind that obstacle on the *line of play*.

B. <u>大きな障害物</u>によって、プレーヤーがマーカーディスクの後ろに正しいスタンスを取ることができない場合、または<u>プレーエリア</u>の上または下にディスクをマーキングすることができない場合、プレーヤーはその<u>ライン</u>の障害物の<u>後ろ</u>に新しいライをマークすることができる。 私の理解 B. <u>大きく堅固な障害物</u>によって、プレーヤーがマーカーディスクの後ろに正しいスタンスを取ることができない場合、または<u>プレー地表面</u>の上または下にディスクをマーキングできない場合、プレーヤーはその<u>ライン</u>の障害物の<u>後ろ</u>に新しいライをマークすることができる。

単に 後ろだと読み手に曖昧さを与える。

最後に

- 用語の定義をまとめた用語集と言う意味では無く(それはルールブックの 役割)、ただ単にPDGA単語とJPDGA単語の公式の対応表があれば良いと 思いました;
 - それは、将来の改版の拠り所となるだけで無く、
 - 海外に出かけてプレーするプレーヤーにとっても、一助となるでしょう。
- WEBに上がっているルールブック(PDF)で、単語の検索ができるとより便利でしょう;
 - 今回資料をまとめるに当たっては、PDGA版ルールブックを使って検索し、当たりを付けてはJPDGA版を見直す作業を行いました。
- JPDGAルールブックに感謝;
 - そこには長い歴史と
 - 多くの人の汗が詰まっているでしょう!

